

事例名			
GIS を活用した、海外の国 PR 動画作成			
校種・学年	高等学校・3年		
教科・科目・単元・題材	地理歴史科・地理総合・生活文化の多様性と国際理解		
学校名〈任意〉	京都府立久御山高等学校	事例報告者氏名〈任意〉	—
機能名 (アプリ名)	Keynote (スライド・動画作成)、Google マップ (資料作成)、 Google フォーム (他己評価)		
ICT 活用のポイント			
<p>タブレットを使用していることから、PowerPoint ではなく Apple の Keynote を使用してスライドを作成した。また Keynote を動画として書き出す機能を活用して、クラスでの発表ではなく動画による提出を行った。スライドを作成する際には、身近なデジタル地図である Google マップを使用して建物や土地利用などの資料を必ず作成することとした。</p>			
活用場面			
<p>①興味がある国を1つ選び、その国の地形、気候、産業、文化についてインターネットなどを用いて調べる。</p> <p>② Keynote でその国を PR するスライドを作成する。※必ず Google マップを用いた資料を使う</p> <p>③ Keynote を動画として書き出す。</p> <p>④ロイロノートに提出し、共有する。</p> <p>⑤気になった国の動画を2つ視聴し、内容についてのコメントを Google フォームに回答する。</p>			
授業者のコメント・児童生徒の主な反応等			
<p>昨年度まではスライドを用いたクラス全体への発表活動を行っていたが、他教科でも同じ取り組みがあることや、内容より発表の上手さに焦点を当ててしまうことから、今年度より動画作成に変更した。その結果、学年全体への共有が可能になったり、成果物として記録に残ったりする効果があった。生徒たちの中には、人前で話すことが苦手であるため、直接顔を見られず納得するまで撮り直せることで、意欲的に取り組めるという声もあった。</p>			